



2025

アイワーク
News

iwork News Vol. 27

クリックして
Webサイトへ
アクセス



滋賀と自宅をこよなく愛する
デザイナー 野原
A.NOHARA



うまくいく

校正期間のコツ

デザイナーの力を最大限引き出す依頼のコツをお伝えします

アイ・ワークがどのようにスタッフや制作時間を配置しているかをお伝えすることで、デザインの依頼がしやすく、良いものが出来上がればいいなと思いましたので、ご紹介します。

“糖質捜査官” WEBディレクター 川出
K.KAWADE



最初が肝心 原稿入稿

できるだけ全て揃えて入稿ください。
制作物のターゲット像や目的をお知らせ
いただくと、意図に沿ったデザインを作り
やすくなります。



良いデザインにするには 1-2校が大切

1~2校制作の期間は、多めに期間とス
タッフを用意していますので、レイアウトの
変更を含むデザイン制作が可能です。

伝わりやすいデザインにするため、しっか
り時間をかけて、練り上げていきます。
ここでよく練ったデザイン、レイアウトにす
るため、できるだけ原稿は最初の段階で
多く入れていただくようお願いします。

3校戻し以降は、制作期間が短く、伝わ
りやすいデザインにする努力はするので
すが、どうしても間に合わせることがメイ
ンになってきます。

原稿が来ないと
デザイン
できないな〜



■ お客さま対応

□ アイ・ワーク対応

原稿入稿

制作

1校出し

校正

1校戻し

修正

2校出し

校正

2校戻し

修正

3校出し

校正

3校戻し

修正

念校出し

念校戻し

校了

印刷



最後の修正依頼チャンス

修正依頼は、基本的に**念校前の修正ご
指示が最終となります**。文字修正や、レ
イアウト変更のない軽微なものを想定し
ています。
ここで大幅に追加原稿があると、納期
のご相談をさせていただく場合もあります。

※左図では3校が念校前ですが、当初から6
校までである場合もありますので、念校の前に
修正を完了させるとベストとご理解ください。

原稿が来たと
間に合わない!



念校は修正なしで

最終確認です。全体を俯瞰してよくご確
認ください。念校戻しでは修正依頼がな
い状態になっていると、納期のずれ、ミス
が出にくくなります。



上記のように進めることが難しい場合は、最初にお声がけください。
可能な範囲で、スケジュールを変更いたします。
伝わるデザインを、無理なくお届けできれば幸いです。